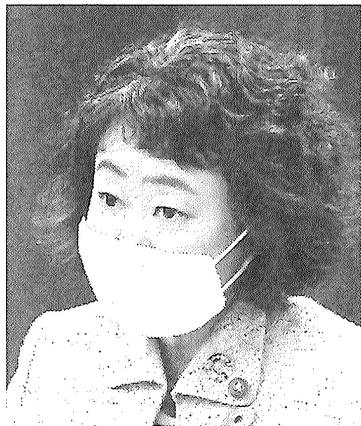


最賃の改善・中小企業の支援を

市政改革委 長岡ゆりこ議員が提案

意見表明する長岡議員＝
18日、大阪市議会市政改
革委員会



18日の大阪市議会市政
改革委員会で日本共産党
の長岡ゆりこ議員は、最
低賃金改善と中小企業支
援拡充を求める意見書の
採択を求める陳情につい
て意見表明しました。

長岡氏は、大阪府の最
低賃金は時給992円

で、正社員でも時給換算すれば8時間労働で月収は15万円にもならないと指摘。大阪労連が行った調査では、大阪で25歳の青年が一人暮らしをするには最低で月収24万円が必要で、時給換算で1600円だと紹介しました。

その算出根拠も、家賃はワンルーム・共益費込みで4万8千円、水光熱費は5千円程度、散髪は男性が2カ月に1回4千円、女性は3カ月に1回1万円など、質素な生活だと強調。月収15万円以

下の最低賃金水準で実際に生活した人からは「結婚式やお葬式など突然的な出費があればアウト」という声が出ていたこと述べました。

長岡氏は、8時間働けるため、市として支援を強めるよう求めました。

中小企業や商店などが、最低賃金を支払いつつ雇用を確保できるようにするため、市として支援を強めるよう求めました。

(2022年2月27日付大阪民主新報)